

瑞穂市立巢南中学校で防災講座を行いました

令和5年9月22日（金）、瑞穂市立巢南中学校で1年生約180名に防災講座を行いました。

講座では、瑞穂市でも被害があった昭和51年9.12豪雨災害や伊勢湾台風について学び、VRによる浸水疑似体験や高潮を発生させる実験、堤防決壊のメカニズムを学ぶ実験などを行いました。VRを体験した代表の生徒さんは「VRで水害を体験できたので、危ないことがわかった。」「水がすぐ上がってきたので、早く避難したいと思った。」などの声を聞かせてくれました。また、学校のすぐ脇を犀川が流れ、この地域では9.12豪雨災害の際、深いところで約170cm浸水したことを看板は伝えています。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

